

あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

108号

'71

8

月

全県中学総体で……

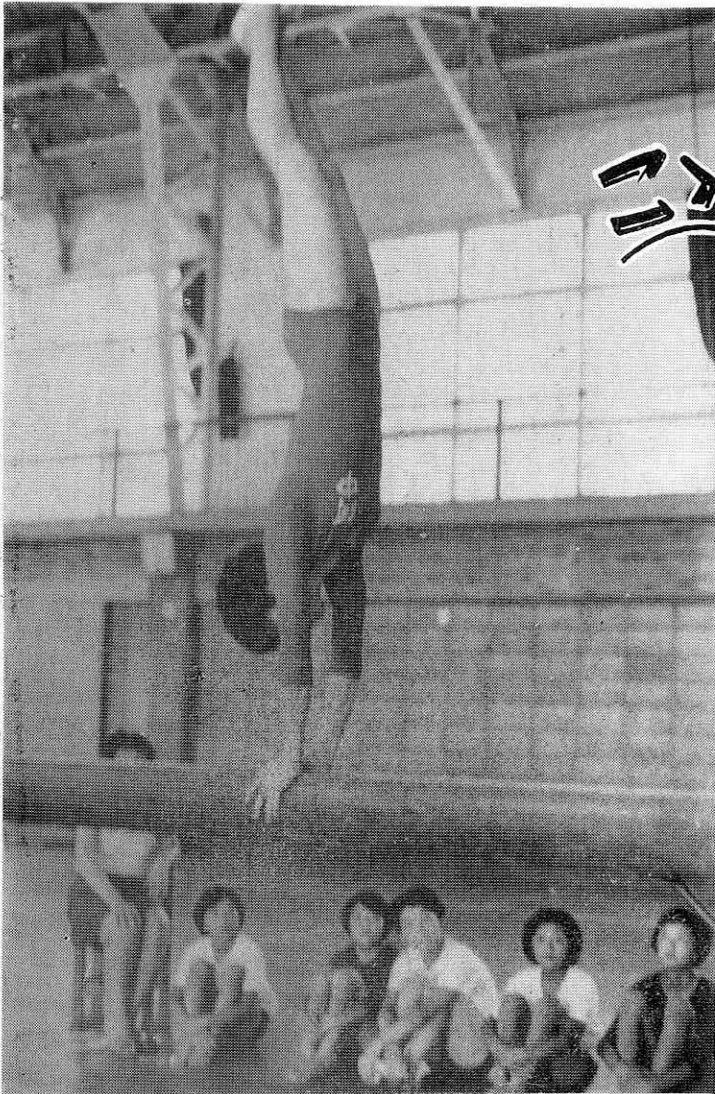
アに若さあり

七月二十七日から秋田市で行なわれた全県中学校総合体育大会で、阿中三年生の中村峯子さん（横町中村康治氏三女）は、女子体操個人総合でみごと準優勝しました。
種目別でも平均台一位、とび箱三位という好成績をあげています。また、七月十一日の郡市大会では個人総合優勝をとげ、実力のほどを示しています。

体操準優勝の中村さん

七月二十七日から秋田市で行なわれた全県中学校総合体育大会で、阿中三年生の中村峯子さん（横町中村康治氏三女）は、女子体操個人総合でみごと準優勝しました。
種目別でも平均台一位、とび箱三位という好成績をあげています。また、七月十一日の郡市大会では個人総合優勝をとげ、実力のほどを示しています。

写真上：峰子さんの平均台の妙技、赤いユニホームが躍る。下は、左から三人目の峰子さんを囲んで喜びの部員と、担任の石田先生



町の人口

人口 八、一一九人

(六人増)

男 三、七四六

女 四、二七三

世帯 一、八四八

出生 六人

死亡 六人

転入 二八人

転出 二二人

46年8月1日現在の
住民台帳人口

交通事故死ゼロ千日記録

七日たなばたの日



水無神明社で安全を祈願する関係者一同

町ぐるみで記録をのばそう

願いをこめ安全祈願

七月七日はたなばたさま子どもたちが、お星さまに思い／＼の願いをこめる日ですが、この日はまた、阿仁町にとつても記念すべき日となりました。

交通事故死ゼロ千日目をむかえたのです。

八月に入つて、すでに全国で交通事故による死亡者は九千人をこえました、こうした中での記録達成であり、ほんとうによろこばしいことです。

この日を記念して、当日は町、および交通安全協会阿仁支部が主催して水無神明社で安全祈願を行ないひきつづき公民館で千日達成記念大会を行いました

青年会、婦人会、各職場および学校などから、無事故を願つて多数の関係者が出席し、交通安全を祈願、さらに記念大会では、阿仁町の交通事故の実態についての報告や、今後の交通安全推進のため協議を行ないこの記録をいつまでも続けていくことを誓い合いました。

たなばたに、子どもたちのかけた五色のたんざくにも「こうつうあんぜん」と書いてありました。

みんなの願いがかなえられるよう、お互いに交通事故防止につとめましょう。

飛び出しに注意

七月中の町内の交通事故は物損事故一件でした。しかし、八月に入つて重傷事故が発生しています。原因は、飛び出しが最も多く、道路への飛び出しは絶対しないよう、ご注意ください。

七月の交通事故

	件数	死者	傷者	物損
今年	1	0	0	1
昨年	2	0	2	0
本年計	18	0	7	11

過去三年間の町の交通事故 43~45年

◎ 年度、月別

	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
43年	5件	5	5	6
44年	2	7	4	8
45年	7	9	7	12
46年6月まで	10	7	—	—

◎ 地域別

	43	44	45	46年6月
中村地区	2件	0	2	0
比立内地区	2	3	3	1
伏影地区	2	2	4	1
根子地区	0	0	0	0
荒瀬地区	2	3	4	2
阿仁合地区	13	13	22	13
三枚地区	0	0	0	0

◎ 類型別

	車対車	車対人	対自転車	車単独
43年	10	6	2	3
44年	11	6	0	4
45年	22	10	0	3
46年	13	4	0	0

ご協力ありがとうございます

日赤社費と災害遺児基金 昭和四十六年 昭の日赤社資基金および災害遺児愛護基金の募金が、五月にわたって行なわれましてがみなさまのたかひご援助により、三十五万七千六百十円の実績をあげることができました。

昭和46年度日赤社資及び災害遺児愛護基金部落別実績表

部落名	戸数	金額	部落名	戸数	金額
上小様	28	5,600	小沢	11	2,500
下小様	17	5,100	荒瀬	7	1,400
小吉	30	6,200	瀬草	165	31,750
湯口	75	15,260	萱草	49	15,300
長三	31	8,000	根子	86	17,200
三上	56	11,100	突内	35	7,100
三上	40	5,650	伏影	13	2,600
上櫛	13	2,600	坂内	10	2,000
大町	37	8,600	幸早	82	15,550
下新	14	3,000	幸早	34	6,900
上新	75	17,200	新中	28	5,600
三御	128	46,450	比立	147	29,150
三御	104	24,200	牛瀧	6	900
三御	6	1,200	長畑	8	1,600
三御	18	4,000	戸内	63	14,200
三御	48	10,850	戸内	39	7,800
三御	35	7,850	中打	37	7,600
三御	13	2,600			
三御	15	3,000	計	1,603	357,610

内訳は、日赤社資が二十万一千四百六十円、新しく発促した災害遺児愛護基金が八万六千五百五十円です。日赤社資については、ご存知のとおりですが、災害遺児愛護基金は本年四月一日から発促した制度で、両親又はどちらかの親を災害で亡くした不幸な遺児に対して、見舞金や、激励金など経済的に支援の手をのべようというもので、その基金

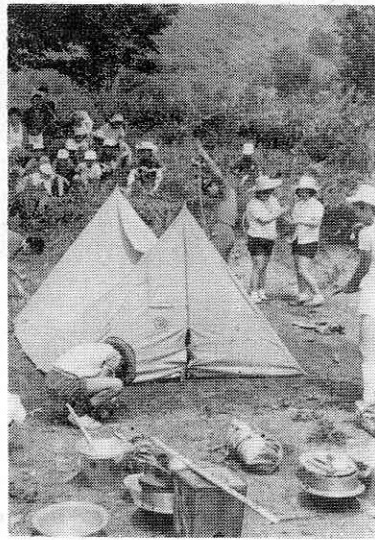
となるものです。町にも、こうした遺児がたくさん居り、すでにこの制度の恩恵をうけています。なお、募金にあたり、千円以上寄金された方を紹介させていただきます。大町：杉田佳政、上杉一郎、幸屋渡一、鈴木富藏、荒瀬：伊藤照夫、湊荒男、下新町：飛沢奥松、近藤竹、三御：三井、下新町：沢井作蔵、雄、今井乙磨、佐京寛雄、湊修一、福島晴、佐藤重直。

楽しくキャンプ生活

露熊で青少年野外活動

子ども達にとつては楽しい夏休み、この期間中に、子ども達の自主活動をすゝめようと、ことしも青少年教育キャンプが、八月一日

から十日まで、露熊山峡で町内小中学校百三十四人が参加して行なわれました。ことしのキャンプは、十日までの期間内に、二泊三



「テン、張りをはじめ、むずかしいけどよくできた」

新しい郷土みやげ

「またぎべら」はいかが

この町特有の「またぎべら」にちなんだ土産として格好と思う

「またぎべら」はいかがが、このたび、町の新しい土産として登場したのが、こんなような「またぎべら」です。発案者は笑内の石川健一さんで、石川さんは「観光の町として開発がすすめられていま



は長さ約一米のブナ材、小さいのが長さ約五〇厘でせんの木の美しい自然の木目を生かしたつくりで、巾は

ごろ、お客さんへのお土産に一ついかがですか。

(写真は石川さん)

郷土のみやげ「またぎべら」といつてもまだおわかりにならない方もあると思います

「またぎべら」は、大小二枚の種類があつて、大きいのは

美しい木目の板に、直筆で「またぎべら」と書かれ、またぎべらの印、朱いご証印が押してあり、格好の壁掛として値段も五百円と手

日を一コースとして、各学校がそれぞれ希望の日に実施する、という新しい方法をとり入れ、キャンプ中の行事としてテント生活、ラジオ体操、視察、講義、キャンプファイヤーなど、多彩なプログラムでした。最初のキャンプ入は阿仁合小学校六年生二十四人の生徒たちで、つきそいの校

公民館の未来像を求め

大館北秋田郡振興大会

昭和四十六年度大館市北秋田郡公民館振興大会が、七月二十日、阿仁町公民館で二百三十名の関係者が出席して行なわれました。大会は、これからの公民館の在り方を求めて、従来のような実践報告と反省と

長先生をはじめ四人の先生と一緒に参加、折からの暑い中を汗びつしよりにながら、それでも元気にテントを張つたり、自分たちで炊いたご飯をうまそうに食べ、夜は、キャンプファイヤーと、子どもたちにとつては自然と親しむまたとない楽しいキャンプ生活のようでした。

い形式的なお祭り気分を一新し、公民館は、かくあるべきという希望と提案。公民館職員に対する批判と注文という新しい形で、職場のナマの声を出し合い、討論研究、批判、提案の実践的内容の、かつてない真剣な盛上りに満ちた大会でした。当日は、提案講義として



沢井町長による「町づくりと公民館」という講義もあり、また、公民館活動充実の発表として、上小様の福田スエノさんが「へき地の社会教育を進めるために」という提案発表をしました。地元町長が講師となつた大会も初めてであり、講演内容も実践的に参加者の感動を呼び、その後各町村でも反響を呼ぶなど、大会の意義が高められています。

大会では郷土芸能が披露され、荒瀬地区公民館の扇舞、比立内地区公民館の万才、吉田



お花畑どうぞ

残暑がきびしい折、夕涼みにお花畑の散歩はいかがですか。町のスキー場ロープ塔周辺に赤、黄、青、紫と色とりどりの花が咲きほころんでいます。町の観光事業、広畑公園整備の一環として町がことしの春からスキー場の休地を利用して花畑を造つてきたものですが、ようやく花も咲きそろい、これからが見ごろです。広さ千三百平方メートル(約四百坪)のゆるい傾斜地の花畑には、いま、松葉ポタン、けいとう、マリールゴールド、百日草コスモス朝顔などの花がいつぱい咲き、みなさんの訪れを待っています

地区公民館からは角力甚くと好評でした。また大会では館長の常勤化、職員の増員と研修の強化、移動公民館(マイクロバス)等の大会決議を採択今後の公民館活動の発展を約し、散会しました。

森吉山で県体登山競技

8月27・29日

今年の県体登山競技大会が、八月二十七日、二十九日まで森吉山で行なわれます。

当町では、二十八日に下山戸島内でキャンプ、二十九日に町内行進、阿小で閉会式の子定です。役員選手約二百人が参加の見込みでこの機会に、みんなで歓迎いたしますよう。

料理自慢で一位

戸鳥 内 佐藤さんと柴田さん

農近ゼミ県北大会で



柴田さん右と佐藤さん

農業の後継者を育成するために、農業近代化ゼミナールが実施されていますが去る七月二十七日二十九日には、県北二市三郡の技術交換ブロック大会が、森吉町で二百八十名のゼミナール会員が参加して行なわれました。

この大会で、当町戸鳥内出身の佐藤美幸さんと柴田真幸美さんは、キャンブ料理コンクールでみごと金賞を射止めました。

主食共で百円というかぎられた予算で、味付け、栄養のつりあい、もりつけ、アイデアなどの審査をうけたのですが、二人の出品料理は、ナベのフタを皿がわりに笹の葉の上にのせ、ピーマン、ウインナー、鶏肉、玉ねぎの油いためをしたのを竹串にさし、それに笹の葉でつくった舟にアルミハクを敷いてニンニク味のタレを入れたもので、味つけ、栄養のバランスはもとより、笹の葉を利用したアイデアなど抜群なセンスだと評価されました。

お二人とも、農家の娘さんで、農業技術もさることながら、料理の方もごらんのとおりの腕自慢、農家のお嫁さんには正にうつつけ、受賞おめでとうございませう、今後の活躍を期待します。

調査に協力

農業委員会では、新しい時代の農政をすすめるに必要な基礎資料として農家基本台帳を作成することになりました。

現在の台帳は、昭和三十六年度に整備されたものでその後、農業基本法の制定あるいは農業構造改善事業などの実施により、農村の情勢が著しく変化しています。

こうした変化に応じて三十九年からは、従来の農家台帳を一時整備して利用して来ましたが、更にその後

農家基本台帳作成

農林省が唱える総合農政に関連し、関係法案が相次いで成立し、新時代の農政が展開されるなど、著しい情勢変化を期して、この具体的な政策を推進して

農家基本台帳作成のため調査を実施することになったものです。

調査は、耕作面積十アール以上の農家を対象に、八月一日現在の各農家の保有状態などを聞き取るもので、調査の結果は、農業政策の基礎資料として利用されることとなります。

従って、正確な資料であることが望ましく、この調査は税金とは全く関係なく、調査内容は秘密とされていますので、調査にご協力下さるよう農家のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

いく上で、ぜひとも必要な資料が現在市町村段階では皆無に等しく、資料収集整備が急務とされています。

こうした必要性に基づき、農業委員会では、本年、国の指定を受け、農家基本台

お知らせ

保険医辞退が

解除されました。

すでにご承知のとおりですが、八月一日から保険医辞退が解除になり、いまままでおりの診療をうけられることになりました。

保険医辞退中の七月中に全額支払いをして、まだ療養費払いを請求されていない方は、急いで整理されませう。

用紙等は役場にありますが、ので国保係まで申し出てください。

重度身障者の住宅改造に補助

重度の身体障害者、又は保護者が、日常生活を容易にするため、生活用具の設備又は住宅の改造を行なうのに対し、費用の一部を補助する制度ができました。

対象となるのは、一級又は二級の下肢障害者の家庭で、浴室、便所、台所、洗面所を改造する場合に、費用の三分ノ二(十万円以内)を補助するというものです。

ご希望の方は、民生課までご連絡ください。

胃の集団検診を行ないます

胃腸の集団検診を行ないます。ご希望の方はお申し込みください。

○期日 九月二十七日から三十日まで。

○場所 阿仁合地区と大阿仁地区の二ヶ所

○料金 八百円ですが半額を町で負担、従って四百円です

○申込 九月一日から十五日まで、役場民生課、支所窓口まで

○受診人員 二百人、一日五十人以上四日間

○対象 四十歳以上が重点ですが、四十歳未満の方でも受診できます。たゞし、三十歳未満の婦人の方は、および妊娠している方は受診できませんので、ご連絡願います。

結核予防接種

昭和四十六年四月一日以前に生まれ、入学していない乳幼児のツ反・BCGを次の日程で行ないます。

○比立内公民館 8月30日 9月1日

○伏影小学校 8月31日 9月2日

○根子診療所 8月31日 9月2日

○荒瀬公民館 9月1日 9月3日

○阿仁町立病院 9月6日 9月8日

○中村診療所 9月14日 9月16日

○吉田公民館 9月27日 9月29日

昭和四十六年度の結核予防一般住民検診は、九月中旬から町内各地において実施致します。受診は無料です。この機会に受診いたしませう。

慶弔だより7月

- ◎こんにちは・赤ちゃん
 - 新生児 保護者 住所
 - 畠山 昭子(正) 中村
 - 細矢 美砂(賢吾)ク
 - 原田 篤 (幸) 水無
 - 佐藤 孝二(留犬) 根子
 - 湊 あかね(一彦) 荒瀬
 - 大坂 一夫(俊明) 東裏
- ◎結婚・おしあわせに
 - 上杉 正志 水無
 - 松橋 洋子 比立内
 - 田辺 義一 奇玉原
 - 湊 フサ子 比立内
 - 佐藤 勲 比立内
 - 佐々木 秋子 秋田市

- 松橋 一三 幸屋渡
- 漆山 信子 山形市
- 佐藤 文人 打当
- 鈴木 リヨ 埼玉県
- 佐藤 広光 水無
- 原田 和子 小沢
- 高堰 富男 鹿野島
- 柳木 裕子 小沢
- 成田 勇二 大館市
- 梅井 澄子 吉田
- 高堰 スエ(77) 鳥越
- 高関末五郎(73) 比立内
- 松橋 クラ(60) 幸屋渡
- 佐藤 キツ(70) 東裏
- 工藤ハルエ(69) 畑町
- 斎藤鉄五郎(66) 湯口内

●死亡におくやみ申します